布哇へ社員特派

今回帝國軍艦浪速號布哇に派遣せらるゝを付我時事新報社は社員西師意氏を同艦に乘せて同國に特派したり

移民拒絕事件談判の模樣は勿論、共和國の事情は最も迅速なる方法を以て報道すべし

社說

毛織物の製造

我國に於て毛織物の需用は年々に增加するの傾あり、明治二十四年には毛絲及び毛織物の輸入高三百三十二萬餘圓なりしに同二十六年には五百九十七萬餘圓に上り、二十八年には一千三十八萬餘圓に達したり近來婦人も「あつぱこート」など羅紗を着用するに至りたれば其輸入はますゝ增加するみとならん然るに顧みて內地の製絨事業を見るに甚だ微々たるものにして僅に需用の一小部分を充すに過ぎず遺憾至極なれども然れども事前途の望なきに非ず綿絲紡績の如きは既に內國の需用を充して海外に輸出する程なれば毛織事業も亦然らざるを得ず其原料を外國に仰ぐは綿絲と同樣にして拔師職工の次第に熟練を待るに隨て次第に外國品を凌ぐに至る可きは明白なり現に今日に於ても陸軍の製絨所の外に二三箇所の毛織物製造所ありて中には千餘百名の職工を使役し年々五六十萬圓の製品を出すものなきに非ず其優等品を以て西洋出來の最上品に比すれば固より遜色ある可しと雖も通常の品に至ては格別優劣なきのみか其直段を問へば二割も三割も廉にして勝掛の類は今日にても西洋に輸出の望ありと云ふ蔵ては千住製絨所の如きも最早や官業として經營の必要はなかる可し本來民業に屬す可きものを官にて營業するは一時の權宜に出づるものなり例へば事、新規にして將來の望はありながらも人民が一時の損失を恐れて着手せざるか又は其有利なるを知るも資本莫大にして一個人或は一會社の力に及び難き場合に於ては政府は試驗獎勵の爲め自から手を下して然る可しと雖も既に民間に於て其事業を營むものあり而かも相當の成績を示すに至れば直に之を民業に歸らざる可らず若し然らずして何時までも官業として經營せんには徒に民業と競爭するものにして國の爲めに事の發達を妨るに至る可し千住製絨所の如きも官有鑛內に羅紗を製造するものなりとて宅鑛所は勿論にして織るものなりとて其手本を示さんが爲めに創設したるものにして其業は甚だ善しと雖も既に目的の如く民間に於て新業に着手して相當の成績を示したるものある以上は速に拂下げて然る者に製造すれども一般に奬勵せば終る伸ず本業を營むものあれども耳を傾るに足らず一種奬勵の發達如何なる勢力あれば上品廉價を稱する不可思議を演じ得るや官業は資本豐なるが爲めに然りと云ふか事業さへ有望なれば幾千萬圓の資本にても民間に集せる可し一の製絨所を經營するに何の難きみとかあらんや製絨所の資本は三十八萬圓なりしを今回增して漸く六十萬圓と爲したるものにして是式の資本は云ふに足らず然らば監督宜しきが爲めと云ふか民間の事業家が其營業の盛衰に付て感ずる利害は官吏が管下の事業の好成績を望ひの情よりも切ならざるを得ず官業が往々にして失敗するは主として事業の盛衰を監理者の利害と一致せざるが爲めにして不振の官業も民間に移ると共に俄に春色を催ほしたるの例に乏しからず或は職工に優劣ありと云はんか千住も王子も將た品川も同じく日本の職工にして相違なきのみか之を拂下げられば官業の職工は即ち民業の職工にして異なる所は只宮の器械的なる監督を離れて私の活きたる支配の下に移るの一點に在るのみ我輩は其業の如きを〳〵活潑と爲る可きを信ずるものなり然るに又或は曰く羅紗を購ふに商人の自由競爭に附せば利を貪るの結果、古羅紗を再製して新しきものに織込むなど瞞着手段を行ふが故に不安心なり矢張り政府自から織るに若かずと殆んど辯するにも足らざる理由なれども念の爲め一言せんに如何にも商人は劣等の品を優等と詐るみとゆるす可し馬を指して鹿と云ふみどもあらんと雖も其瞞着に乘ると否とは買手の鑑識如何に在るのみ檢査して惡しき品をば姻々と排斥すれば自から善き品を持參すべし或は內地の商人は到底箸にも棒にも掛らずとならば時に外國より購ふも可なり陸軍は羅紗毛布の大華主なれば各々競爭して此顧客を得んと欲し必死に勉强するみと必然なり廉にして丈夫なる品を得るに難からず若しも商人は時として瞞着せんとするが故に兵士の衣服は可らず椅子テーブルも自から作らざる可らず米も麵麭も味噌も醬油も苟も官の消費するものは一切自から製造ざる可らず只奇說として一笑に附す可きのみ孰れの點より見るも毛織物に限りて政府自から營む可き理由なきは勿論なれば製絨所は最早や斷然拂下げて然る可し望ある事業に對しては民間に於ても資本の欠乏を愛へず企業の熱心は然ゆるが如くにして其腹前も亦侮る可らず鑛業にても製絲にても政府の手にある間は業昌して民業に移ると共に衰へたるものあるを聞かず特に毛織業は尙ほ幼稚なりと云ふと雖も既に實際に獨立營業の證據を示したる上は官の專賣は無用なるのみならず又有害なり窮窟なる官の支配を離れて民間の自由競爭場裏に飛躍活動せしむ可きのみ

電報

○名古屋御發輦

名古屋四月十八日午前十時特發

今朝曇天なりしも時雨に至らず天皇陸下には早朝より各高等官に拜謁を賜ひ御豫定の通り兩陸下とも午前八時五十分行在所御出門九時三十五分當地馬場停車場にて京都に向はせられたり奉送の模樣は御着輦の時の如し

○岐阜御通輦

岐阜四月十八日午前十時三十分特發

兩陸下は今日當地御通輦ありたり

○大津御通輦

大津四月十八日午後一時三十分特發

兩陸下は今日午後一時十五分當地馬場停車場御着輦五分間御停車の後、御發輦在らせられたり

京都御着輦

京都四月十八日午後（二時五十五分）特發

朝來曇天なりしも幸にして降雨なく市中各戶國旗を揭げ御道筋に當れるものは家毎に備付の幕を張り路上には白砂を撒布し準備好く整ひたり

午後二時前小松宮殿下は久邇副官と御同乘御馬車、同妃殿下も侍女と御同乘御馬車にて停車場に御奉迎あらせらる

山田京都府知事、內海大阪府知事、北島大阪控訴院長其他の高位高等官は場內に近衛其他の武官は停車場左側に奉迎し當日の儀仗兵たる近衛騎兵一小隊は停車場前に整列し當府及び當市の名譽職、官吏、議員、學校教員生徒等は停車場より本願寺前迄の間に整列して奉迎す

午後二時御料列車着驛陸下は別段御休憩あらせられず直に差廻はしありし二頭立の御馬車に乘御、御陪乘は德大寺侍從長奉仕せり皇后陸下にも女官一名御陪乘せしめられて同じく二頭立の御馬車に召させらる天皇陸下には大元帥の御服裝遊ばされ皇后陸下は黑色の御洋服御喪裝と見受け奉りぬ

警部、憲伏兵、先驅近衛將校其他文武諸員馬又は車にて扈從す凡て御豫定の御鹵簿なるが極めて御質素の樣奔觀せらる

諸民の路傍に奉迎するもの夥に英照皇太后御靈柩御着京の時に比しては稍や其數少かりしが如きも折柄春陽駘蕩の候なれば從て地方よりの遊覽者多く此等の者皆奉迎したれば御道筋兩側人もて埋を築けり

斯て兩陸下には御道筋を直に離宮に入らせらる大臣の御列に陪して來着せるもの唯だ土方宮內大臣のみ西鄕海軍大臣清浦司法大臣は今夜着の筈なり

○先帝三十年祭

京都四月十八日午後特發

先帝三十年祭御執行の爲め明十九日泉山（行幸啓の御豫定にて多分今夜仰出さる可し御百日祭は御代奉と承はる

○一百萬圓償還の韓廷

公文

京城四月十八日午後（一時）佐藤特派員發

昨日外部衙門は我加藤公使に宛て甲午借款三百萬圓の內一百萬圓償還せんとする旨の公文を送り來れり

○咸鏡道に暴徒起る

京城四月十八日午後（二時）佐藤特派員發

咸鏡南道の三水に暴徒勃興し先づ郡守を殺し郡衙を占領して大砲を備へ軍令を發し崔文煥之を首魁たり蒙願る猖獗且支那賊徒十五名も其中に加はり居れり

（以上七件昨日號外再錄）

折田縣知事を始め高等官、縣會議長及び議員、赤十字社員各學校生徒步兵第九聯隊第三十八聯隊併に市民等皆停車場にて一同靜肅に奉迎送申上げたり

○京都御着輦

京都四月十八日午後（二時五十五分）特發

朝來曇天なりしも幸にして降雨なく市中各戶國旗を揭げ御道筋に當れるものは家毎に備付の幕を張り路上には白砂を撒布し準備好く整ひたり

午後二時前小松宮殿下は久邇副官と御同乘御馬車、同妃殿下も侍女と御同乘御馬車にて停車場に御奉迎あらせらる

山田京都府知事、內海大阪府知事、北島大阪控訴院長其他の高位高等官は場內に近衛其他の武官は停車場左側に奉迎し當日の儀仗兵たる近衛騎兵一小隊は停車場前に整列し當府及び當市の名譽職、官吏、議員、學校教員生徒等は停車場より本願寺前迄の間に整列して奉迎す

午後二時御料列車着驛陸下は別段御休憩あらせられず直に差廻はしありし二頭立の御馬車に乘御、御陪乘は德大寺侍從長奉仕せり皇后陸下にも女官一名御陪乘せしめられて同じく二頭立の御馬車に召させらる天皇陸下には大元帥の御服裝遊ばされ皇后陸下は黑色の御洋服御喪裝と見受け奉りぬ

警部、憲伏兵、先驅近衛將校其他文武諸員馬又は車にて扈從す凡て御豫定の御鹵簿なるが極めて御質素の樣奔觀せらる

諸民の路傍に奉迎するもの夥に英照皇太后御靈柩御着京の時に比しては稍や其數少かりしが如きも折柄春陽駘蕩の候なれば從て地方よりの遊覽者多く此等の者皆奉迎したれば御道筋兩側人もて埋を築けり

斯て兩陸下には御道筋を直に離宮に入らせらる大臣の御列に陪して來着せるもの唯だ土方宮內大臣のみ西鄕海軍大臣清浦司法大臣は今夜着の筈なり

○先帝三十年祭　京都四月十八日午後特發

先帝三十年祭御執行の爲め明十九日泉山（行幸啓の御豫定にて多分今夜仰出さる可し御百日祭は御代奉と承はる

○一百萬圓償還の韓廷

公文　京城四月十八日午後（一時）佐藤特派員發

昨日外部衙門は我加藤公使に宛て甲午借款三百萬圓の內一百萬圓償還せんとする旨の公文を送り來れり

○咸鏡道に暴徒起る　京城四月十八日午後（二時）佐藤特派員發

咸鏡南道の三水に暴徒勃興し先づ郡守を殺し郡衙を占領して大砲を備へ軍令を發し崔文煥之を首魁たり蒙願る猖獗且支那賊徒十五名も其中に加はり居れり

（以上七件昨日號外再錄）

○北越鐵道停車場

北越鐵道停車場會社に押し寄せ官の爲めに警官出張の模樣は昨日號に載せたる如くなるが今日は市中一般の人民は四名の委員を撰び會社に請願するに決せり

○市民の示威運動

本日は市中一般の人民は示威運動を試みたるが其模樣は左の如し

濱田の地は昨夜來の雨に行はれたるも當日は晴天の內には工場の職工はんとするの模樣なり

○新舊知事

昨夜當市に新舊知事の送迎宴の催ありたり

○新舊知事

新任知事清浦朝出立新任地に

○前知事送別會

前任靜岡縣知事は別會を開く盛會なり

○前知事の

獨り毛織物の一事に限らんや紙の製造所をも設けざる可らず椅子テーブルも自から作らざる可らず米も麵麭も味噌も醬油も苟も官の消費するものは一切自から製造ざる可らず只奇說として一笑に附す可きのみ孰れの點より見るも毛織物に限りて政府自から營む可き理由なきは勿論なれば製絨所は最早や斷然拂下げて然る可し望ある事業に對しては民間に於ても資本の欠乏を愛へず企業の熱心は然ゆるが如くにして其腹前も亦侮る可らず鑛業にても製絲にても政府の手にある間は業昌して民業に移ると共に衰へたるものあるを聞かず特に毛織業は尙ほ幼稚なりと云ふと雖も既に實際に獨立營業の證據を示したる上は官の專賣は無用なるのみならず又有害なり窮窟なる官の支配を離れて民間の自由競爭場裏に飛躍活動せしむ可きのみ

○岐阜御通輦

岐阜四月十八日午前十時三十分特發

兩陸下は今日當地御通輦ありたり

○大津御通輦

大津四月十八日午後一時三十分特發

兩陸下は今日午後一時十五分當地馬場停車場御着輦五分間御停車の後、御發輦在らせられたり

○靜岡御着輦

靜岡縣監獄

昨十八日午

走せり